



おひさまだより



ゆいの杜こども園 R6. 春号

春風が心地よいさわやかな季節です。未就園児の交流の場である「おひさまひろば」は、今年度も、園庭やおひさま保育室の開放、テーマごとの「ひろば」として開催しています。詳細はホームページなどでも紹介しています。地域の未就園の親子のみなさんに、地域のあそび場として、「マイこども園」として気軽に利用していただけるようお待ちしております。

さて、本園では新しい環境に慣れてきた子どもたちが、園庭で、のびのびと遊具で遊んだり、砂あそびをしたり…。また、散歩に出かけて、草花や虫を見つけたりして、この時期ならではの遊びを楽しんでいます。

今回は、園の子どもたちが大好きな“春の遊び”をご紹介します。

～さんぽ～

◎子どもたちは、散歩が大好き！お天気の良い日は、近くの田んぼ道を散歩し、草花や、いろんな生き物との出会いを楽しんでいます。

春の日差しや、こいのぼりを元気に泳がすような、強めの風を感じたりしながら、見て、触って、聞いて、…等、と五感で楽しめます。

バランスを取りながらあぜ道を歩き、少しずつ距離を伸ばしながら歩くことで、体を育てます。また、たくさんの不思議に出会い、音や形、色、手触り…等に心動かされ、様々な学びにもつながっています。



～砂場あそび～

◎砂場あそびは、一年を通して多くの子どもたちが集まるあそびですが、暑すぎないこの時期は、さらさらの砂の感触を楽しみながら、大きな山や川などいろんな形を工夫しながら作っていきます。黙々と大きくしたり、加減しながら水を加え固めて、いろんな形を作ったり…。小さな砂場の空間では、創造力や友だちとの協調性、想像力や集中力…等。様々な力が育っています。



～飼育・栽培～

◎春は、生き物や草花が育つ季節です。園では、朝顔の種をまき、夏野菜の苗植えをしました。どうして芽が出ないの？大きくならないの？と心配したり、育ちを喜んだり…。声をかけあい図鑑で調べたりしながら水やりや観察を楽しんでいます。また、散歩などで見つけた虫などの生き物を飼育し、育ちを楽しみにしている子どもたちもいます。毎日、花壇や植木鉢、飼育ケースの周りは、優しい会話や笑顔に包まれています。



※ 未就園交流の「おひさまひろば」は、毎月第1・第3火曜日です。6月の第3火曜日(18日)は、「おもちゃであそぼう」をテーマに親子でおもちゃあそびを楽しんでいただきます。

※ 子育てや園に関するご相談は、随時受付けています。先ずはお気軽にお電話ください。

ゆいの杜こども園(0748-23-2222)

